みなみっ子

令和6年9月18日(木)
南城市立大里南小学校
文責　校長　竹下晴康

学校教育目標　〇かしこく　〇やさしく　〇たくましく　第9号

児童アンケート結果（前期）

7月に「児童アンケート」を実施しました。結果をお知らせします。（アンケート回答者：3年生以上555名）

	＊評価：目標達成度の項目のうち肯定的評価が △80%未満、〇80%以上90%未満、◎90%以上	そう思う	そう思う大体	あまりそう思わない	そう思わない	目標達成度	評価
1	学習前は、学習の準備や 黙想ができている。	32.4%	53.9%	12.3%	1.4%	86.3%	〇
2	学習ノートには、めあて・まとめ・ふりかえりを書いている。	73.7%	22.7%	2.3%	1.3%	96.4%	◎
3	自分の考えを進んで発表することができる。	20.9%	29.5%	37.5%	12.1%	50.4%	△
4	相手の話をしっかり聞くことができる。	56.0%	39.3%	4.3%	0.0%	95.3%	◎
5	ペアやグループ学習など友達と協力して取り組むことができる。	61.4%	31.7%	5.4%	1.4%	93.1%	◎
6	家庭学習など計画を立てて、学習することができる。	40.2%	38.9%	16.8%	4.1%	79.1%	△
7	元気よく進んであいさつすることができる。	42.0%	42.9%	11.4%	3.8%	84.9%	〇
8	思いやりがあり、友だちと仲良くできる。	75.7%	21.4%	2.2%	0.7%	97.1%	◎
9	いじめは、どんな理由があっても、いけないことだと思う。	88.5%	9.7%	0.9%	0.9%	98.2%	◎
10	時と場に応じた 正しいことばづかいができる。	47.0%	42.0%	10.3%	0.7%	89.0%	〇
11	学校目標に向かって みんなと協力している。	47.4%	42.2%	9.0%	1.4%	89.6%	〇
12	8時までに登校している。	70.1%	18.9%	7.9%	3.1%	89.0%	〇
13	早寝・早起き・朝ご飯に取り組んでいる。	52.8%	34.8%	9.7%	2.7%	87.6%	〇
14	健康・安全に気をつけて行動することができる。	66.8%	27.9%	3.2%	2.0%	94.7%	◎
15	最後まであきらめずにがんばることができる。	55.1%	34.1%	9.2%	1.6%	89.2%	〇
16	運動や外遊びなど、進んで体を動かすことができる。	55.9%	26.3%	14.1%	3.8%	82.2%	〇
17	給食は好き嫌いせずに食べることができる。	55.3%	28.8%	12.8%	3.1%	84.1%	〇
18	学校の行き帰りは歩いている。	55.3%	28.8%	11.0%	4.9%	84.1%	〇
19	学校は楽しい	60.2%	31.9%	5.9%	2.0%	92.1%	◎
20	授業や学ぶこと（学習すること）が好き	36.0%	42.8%	15.3%	4.9%	78.8%	△
21	授業では、課題の解決にむけて、自分で考え、自分から取り組んでいる。	37.5%	45.9%	14.8%	1.8%	83.4%	〇
22	勉強で努力することは大切だと思う。	80.5%	16.6%	2.2%	0.7%	97.1%	◎
23	先生はわかりやすく教えてくれる。	75.1%	22.0%	1.6%	1.3%	97.1%	◎
24	先生は困ったとき相談にのってくれる。	72.3%	22.9%	2.0%	2.9%	95.2%	◎
25	先生は、あなたのよいところをみとめてくれる。	66.8%	22.7%	4.1%	1.3%	89.5%	〇
26	係や当番活動など みんなのために働くことができる。	65.2%	29.2%	4.7%	0.9%	94.4%	◎
27	学級みんなで話し合って決めたことなどについて協力して取り組み、うれしかったことがある。	48.5%	36.2%	13.0%	2.3%	84.7%	〇
28	学級生活をよりよくするために学級会などで話し合い、おたがいの意見のよさをいかして解決方法を決めている。	40.5%	40.7%	15.3%	3.4%	81.2%	〇
29	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。	40.9%	37.8%	17.7%	3.6%	78.7%	△
30	自分のよいところがわかる。	45.8%	31.5%	15.7%	7.0%	77.3%	△

【考察】

・30項目中25項目で肯定的な評価が80%を超えています。設問3の「自分の考えを進んで発表することができる」は、50%の児童が否定的な意見を持っています。表現力の育成に向けては、まず自分の考えを外に出すこと（言葉、文字等の方法で）を授業の中に取り入れ、引き続き学校全体で取り組んでいきます。また、設問30の「自己肯定感」の高揚は沖縄県全体の課題でもあります。学校としては、対話的活動を通して他者を意識した「自己有用感」の高揚に取り組んでまいります。両設問についてご家庭でもご協力をお願いいたします。